



# 久留米大学 商経同窓会々報

NO.37 2020.10.15



#### TOPICS

|                 |       |
|-----------------|-------|
| 会長挨拶 .....      | 2     |
| 第一線インタビュー ..... | 6~9   |
| 支部だより .....     | 10~15 |
| 私の近況 .....      | 16~17 |
| OB会 .....       | 17~18 |



# 新型コロナウイルスの猛威

会長 江頭 義人(昭和42年卒)

私事、会長として再任頂き、皆さんにお礼を申し上げますと共に皆さんからの意見・助言等に耳を傾けながら同窓会の為をモットーに務めて参りたいと思います。

さて、新型コロナという目に見えない病原体が世界中に拡がり、死者が沢山出ていますが、勿論日本も例外でない事は皆さんが承知の通りです。なぜ、「コロナ」と言うかと言うと細菌の形状が太陽を絵図で表したものに似ているからだと言われます。先人より「災い」と言うものは100年に一度繰り返されるとの言い伝えがあるそうですが、正にその通りになりました。

およそ100年前には「ペスト」別名「黒死病」が世界中に蔓延し、約4200万人が亡くなったそうです。これには日本の医師・北里柴三郎先生が身の危険も顧みず研究され、その病原体を発見されたことが撲滅に繋がったと言われています。のちに世界大恐慌に襲われて、世界中の経済がマヒし、二重の災難だったとか。この時は幸いにも日本は大正時代中頃で諸外国との交流が少なかったせいで、大きな被害は無かったと言われていますが、令和2年(2020年)はおおまかに言うと100年後にあたり、目の前で起きていることが100年前とそっくりだと考えると歴史の恐ろしさを感じます。

現在のグローバル化した日本では、世界で起きる事は日本でも起こり得て、その影響を避けて通ることは不可能です。どうやって国内蔓延を防ぐのかと言うことに尽きるのでは無いでしょうか。経済面では世界経済が疲弊し、大不況が起こらなければ良

いなど願っています。

さて、同窓会も言わず語らず「三密禁止」「ソーシャルディスタンス」云々と言われており、構内に学生も立ち入りが禁止されると言う状況の中、同窓会は幹事会等の会議を開く事が出来ず、幹事会は「書面開催」、代議員会・定期総会は「開催中止」を選択せざるを得ませんでした。予定された議案は幹事会で全て承認され、皆さんには事態を理解頂き、令和2年度をスタートする事が出来ました。有難うございました。そして、現在は構内立ち入り禁止は解かれ、講義も再開され、学生に向けた100円夕食弁当が発案され好評だったり、大学から学生支援金として一律に2万円が支給されたそうで、学生は大喜びであったろうと推測します。この英断は大学の知名度アップ並びに学生のスキルアップに繋がるものだと確信します。

また、第2波がすぐ足元に迫ってる中、経済と両立させるとすれば当分は「コロナと一緒に」という意味でのウィズコロナを実践し乍ら、私たちがやるべき事は自身が感染者に成らないためには、自らの行動を自制し、時を待つしか無いでしょう。

こうしたコロナ感染拡大の第2波等と先の見えない中で、7月の熊本の球磨川流域など筑後川上流から大分・久留米・大牟田の筑後地区と近郊の大水害の爪痕も今までにない災害となっています。改めて1日も早い復旧を願うと共に被災された方、復旧に従事されている方のご健康をお祈り申し上げます。

お知らせ

## 令和2年度 全国支部長会は開催中止となりました

令和元年度 全国支部長会



令和元年11月30日(土) ハイネスホテル

# 「大学イメージで九州私学のトップに」



商学部長 伊藤 祐

過去の各種調査によれば、本学はライバル校に比べて特色に乏しいとされてきました。ところが「企業の人事担当者から見た大学イメージ調査」の総合ランキングで、本学は九州で5位に入り、私学では西南学院大学、福岡大学を抑えてトップに立ちました(日本経済新聞(6月5日、九州地方版))。この調査は過去2年間に採用した学生について大企業の人事担当者が評価したもので、医学部の影響を強く受ける他の調査と異なり純粋に文系学生が評価されているものです。もちろん商学部だけでなく、文系学部全体の成果であります。本学が企業に評価される人材を育成できていることの証左と言えるでしょう。この調査では4つの側面から学生が評価されており、本学で評価が高かったのは「対人

力」、次いで「行動力」でした。「対人力」は「コミュニケーション力が高い」「ストレス耐性が高い」「柔軟性、適応力がある」の3項目、「行動力」は「熱意がある」「主体性がある」「チャレンジ精神がある」の3項目で評価されています。本学ではきめ細かい少人数教育がゆき届いていること、入試の段階から良質な学生を確保できていることが高評価につながっているものと思われます。一連の大学入学者選抜改革も、これまでは良い学生確保の追い風となってきました。本学のブランド価値をさらに向上させるべく、教職員一同、今後も邁進してまいります。これからもご協力・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

# 「コロナ禍にあって：スクーリングを開始」



経済学部長 世利 洋介

新型コロナウイルスにより、経済学部に限らず、本学全体、これまでにない困難に遭っております。

2019年度の卒業生の皆さんには正規の卒業式を挙げる事が出来ませんでした。教員からは、卒業式に替わる何かが出来ないかという気持ちから、卒業生全員に各専任教員の顔写真と一言添えた、メッセージボードを贈っております。

4月7日には福岡県にあっても緊急事態宣言が発動され、大学では遠隔授業を余儀なくされ、5月14日の宣言解除後は、感染防止を第一にまだ遠隔授業を中心としていますが、部分的にスクーリングが開始されました。

特に新入生は、合宿オリエンテーションも中止されました。部活・サークルの勧誘も受けられないまま

に今学期は始まっていますが、クラス担当教員の工夫により、Web等を活用して導入教育に対応している次第です。学部の一つの特徴となっている学外研修は実施が困難な状況にあります。

7月中旬には久留米豪雨災害が全国的に報道されました。筑後川流域の浸水は長く引くことはなく、広域から通っている学生の被災状況が懸念されておりましたが、学生課による調査によりますと、学生の自宅での浸水が数件、報告されています。大学全体として運用を来たすような被災には遭わずに済んでおります。

同窓生の皆様におかれましては、大変な時期になっておりますが、どうか安全を第一にお元気で過ごされることを祈念いたします。

## 令和2年度

# 代議員会・ 定期総会を開催中止いたしました

4月25日(土)に予定しておりました令和2年度代議員会・定期総会は新型コロナウイルスの感染拡大により、皆様の健康と安全を考慮し、開催を中止いたしました。なお、書面開催の定例幹事会(4月20日決議)において次の議案等の承認を得、令和2年度代議員会・定期総会に代えさせていただきます。今後の事情をご賢察いただき、ご理解ご了承の程、何卒よろしくお願いいたします。

- 第1号議案 幹事選出規程改正の件
- 第2号議案 文系同窓会奨学金規程改正の件
- 第3号議案 平成31年度(令和元年度)事業報告承認の件
- 第4号議案 平成31年度(令和元年度)収支決算報告並びに監査報告の件
- 第5号議案 令和2年度事業計画案承認の件
- 第6号議案 令和2年度予算案承認の件
- 諮問事項 大学評議員について
- 報告事項 次期役員について

### 商経同窓会役員氏名(卒業:年・学部・回次)

| 職名  | 氏名    | 卒業     | 支部     | 職名  | 氏名    | 卒業     | 支部     |
|-----|-------|--------|--------|-----|-------|--------|--------|
| 顧問  | 宮原 岩政 | 昭39商11 | 鳥栖・三養基 | 幹事  | 崎山 和夫 | 昭57商29 | 北九州    |
| 会長  | 江頭 義人 | 昭42商14 | 久留米    | "   | 井上 益規 | 昭58商30 | 久留米市役所 |
| 副会長 | 大尾 正博 | 昭47商19 | 佐賀県    | "   | 八谷 保秀 | 昭59商31 | 佐賀県    |
| "   | 平川 猛展 | 昭48商20 | 福岡     | "   | 原 万一郎 | 昭60商32 | 福岡     |
| 幹事  | 藤吉 嘉明 | 昭33商5  | 鳥栖・三養基 | "   | 毛利 藤伸 | 昭60商32 | 福岡     |
| "   | 国武 勝征 | 昭42商14 | 久留米    | "   | 山本 弘幸 | 昭61商33 | 学内     |
| "   | 高浪 孝一 | 昭42商14 | 久留米    | "   | 弥永 祐司 | 平元 商36 | 久留米    |
| "   | 原口 彰  | 昭42商14 | 久留米    | "   | 後藤 昭裕 | 平10経1  | 福岡県南   |
| "   | 橋本 良一 | 昭44商16 | 山口県    | "   | 久保田一喜 | 平12経3  | 久留米    |
| "   | 田中 進  | 昭45商17 | 日田     | "   | 白江 淳  | 平14経5  | 久留米    |
| "   | 岩松 康博 | 昭46商18 | 久留米    | "   | 谷 賢彦  | 平17経8  | 久留米    |
| "   | 藤原 雄介 | 昭47商19 | 久留米    | "   | 原 堯   | 平22経13 | 学内     |
| "   | 朝久 岩生 | 昭48商20 | 福岡     | "   | 大坪 傑  | 平25経16 | 筑邦銀行   |
| "   | 筒井佐千生 | 昭51商23 | 佐賀県    | 監事  | 倉地 弘造 | 昭42商14 | 久留米    |
| "   | 姫野 昭彦 | 昭51商23 | 筑邦銀行   | "   | 吉村 暢充 | 昭58商30 | 久留米    |
| "   | 矢野 則行 | 昭53商25 | 日田     | 議長  | 池田 喜次 | 昭36商8  | 久留米    |
| "   | 大津 秀明 | 昭55商27 | 久留米    | 副議長 | 坂本 昭夫 | 昭44商16 | 久留米    |
| "   | 北島 一成 | 昭56商28 | 福岡県南   |     |       |        |        |

### 委員会構成

| 委員会        | 委員長   | 副委員長  | 委員    |       |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総務委員会      | 姫野 昭彦 | 橋本 良一 | 田中 進  | 井上 益規 |       |
| 財務委員会      | 弥永 祐司 | 大坪 傑  | 大津 秀明 | 山本 弘幸 | 白江 淳  |
| 組織委員会      | 国武 勝征 | 藤吉 嘉明 | 岩松 康博 | 原 万一郎 | 原 堯   |
| 広報委員会      | 原口 彰  | 藤原 雄介 | 八谷 保秀 | 毛利 藤伸 | 谷 賢彦  |
| 規則委員会      | 後藤 昭裕 | 筒井佐千生 | 崎山 和夫 | 久保田一喜 |       |
| 名簿委員会      | 朝久 岩生 | 高浪 孝一 | 矢野 則行 | 北島 一成 |       |
| 役員等推薦委員会   | 江頭 義人 | 平川 猛展 | 大尾 正博 | 国武 勝征 | 朝久 岩生 |
|            |       |       | 筒井佐千生 | 久保田一喜 |       |
| 学納金援助基金委員会 | 大尾 正博 | 姫野 昭彦 | 弥永 祐司 | 山本 弘幸 | 後藤 昭裕 |

# 建学の精神を成文化、創設の想いを未来へ 「国手の矜持(ほこり)は常に仁なり」

～北原白秋による九州医学専門学校校歌の一節より～

大学の原点、それは「建学の精神」にある。その言葉には、創設時の熱い想いが溢れ、現在の教育・研究の指針にもなる。本学における建学の精神と位置付けられるものは、五十年史で言及されていたが、明確に言葉として示されたものが存在しなかった。このたび永田学長(当時)を中心とする「建学の精神 成文化委員会」が発足、幾度もの検討を重ね、昨年11月に成文化に至った。

久留米大学の前身、九州医学専門学校は、当時不足していた医療分野での実践的人物の育英という地域ニーズに応じて1928年に設立され、ま

たその校歌(作詞:北原白秋、1930年制定)の中に「国手(こくしゅ)の矜持(ほこり)は常に仁(じん)なり」と謳われている。ここで「国手」は名医の意味で使われているが、「国中ですぐれた名人」(『大漢和辞典』)の意味もあり、全学的に通用する言葉である。また、「仁」とは「礼にもとづく自己抑制と他者への思いやり」(『広辞苑』第五版)を意味する。この歌詞で謳われている「国手」と「仁」の精神は、後に創設される医学部(1952年)において事実上の建学の精神として継承されてきたという経緯がある。

※久留米大学広報誌 EQUAL 第190号(令和2年1月6日発行)より抜粋

## 商経同窓会平成31年(令和元年)度決算・令和2年度予算

(単位:円)

| 借方     |           | 2年度予算      | 31(元)年度決算  |
|--------|-----------|------------|------------|
| 事業費    |           | 9,796,000  | 8,860,460  |
|        | 寄付        | 0          | 0          |
|        | 学納金援助基金   | 0          | 0          |
|        | 旅費        | 1,850,000  | 1,874,862  |
|        | 奨学費       | 96,000     | 63,000     |
|        | 会議費       | 900,000    | 839,725    |
|        | 渉外費       | 50,000     | 28,000     |
|        | 支部対策費     | 1,800,000  | 872,307    |
|        | 印刷費       | 400,000    | 339,143    |
|        | 賃借料       | 0          | 0          |
|        | 会報費       | 3,700,000  | 3,545,423  |
|        | 補助費       | 1,000,000  | 1,298,000  |
|        | 会費        | 0          | 0          |
| 事務費    |           | 4,320,000  | 3,991,465  |
|        | 職員人件費     | 2,950,000  | 2,900,257  |
|        | 社会保険料     | 550,000    | 517,737    |
|        | 通信運搬費     | 180,000    | 142,182    |
|        | 消耗品費      | 60,000     | 50,825     |
|        | 修繕費       | 30,000     | 0          |
|        | 雑費        | 300,000    | 224,638    |
|        | 備品費       | 200,000    | 115,560    |
|        | 支払手数料     | 50,000     | 40,266     |
| 積立金繰入  |           | 5,200,000  | 5,700,000  |
|        | 基本金支出     | 200,000    | 200,000    |
|        | 事業積立金支出   | 5,000,000  | 5,500,000  |
|        | 学納金援助基金支出 | 0          | 0          |
| 予備費    |           | 569,570    | 0          |
| 小計     |           | 19,885,570 | 18,551,925 |
| 次年度繰越金 |           | 0          | 2,350,570  |
| 合計     |           | 19,885,570 | 20,902,495 |

| 貸方      |         | 2年度予算      | 31(元)年度決算  |
|---------|---------|------------|------------|
| 会費収入    |         | 17,475,000 | 17,784,000 |
|         | 入会金     | 16,950,000 | 17,070,000 |
|         | 会費      | 150,000    | 144,000    |
|         | 終身会費    | 375,000    | 570,000    |
| 利息収入    |         | 40,000     | 39,337     |
|         | 預金利息    | 40,000     | 39,337     |
| 雑費収入    |         | 20,000     | 31,000     |
|         | 雑収入     | 20,000     | 31,000     |
| 事業積立金取崩 |         | 0          | 0          |
|         | 事業積立金戻入 | 0          | 0          |
| 小計      |         | 17,535,000 | 17,854,337 |
| 前年度繰越金  |         | 2,350,570  | 3,048,158  |
| 合計      |         | 19,885,570 | 20,902,495 |

### 令和3年 代議員会・定期総会

お知らせ

- 日時 令和3年4月24日(土) 午前11時
- 会場 久留米大学御井学舎  
学生会館3階ミーティングルーム

久留米大学商経同窓会総務委員会  
〒839-8502 久留米市御井町1635番地  
syoukei@ktarn.or.jp  
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

※変更が生じた場合はホームページでお知らせします。

第一線インタビュー (58)

# 熱と間 - 熱いエネルギー 新しい茶業の形を考える -



株式会社木屋芳友園  
代表取締役 木屋 康彦  
(昭和63年商学部35回卒)

**広報委員**(以下、広)：大学時代はいかがでしたか。

**木屋氏**(以下、木)：車で星野村から通学していました。部活は剣道一本。ゼミは古谷教授(情報処理)でした。

**広**：卒業後、また入社へのきっかけはどのようなことでしょうか。

**木**：就職活動では地元企業を含め家業に活かせる仕事に就きたいと考えました。家業は地元星野村で八女茶製造販売を営んでおり、食品関係のロイヤルや福岡トヨタなどを希望しておりました。ただ、茶業界は独特な個性もある業界ですので、一から勉強する機会を作らなければと考え、広く茶業界を見つめ学ぶべく、ご縁のあった茶業関連会社にお世話になり、4年間日本中の茶店様を訪問させていただきました。

**広**：事業の現状や変遷を教えてくださいませんか。

**木**：1930年、私の祖父が20代のころ、当時、鉄鋼産業や石炭産業でにぎわう北九州地区(現在の中間市)にて前身である山城屋茶舗を開業いたしました。甘いもの(菓子)に必需品のお茶は皆様の楽しみで好評を得ていたようです。日常品であったお茶は急須で淹れることが当たり前。趣向品の意味合いが強くなった現代ではペットボトルのお茶が日常のお茶になりつつあるなど日本の生活様式が変わろうとしております。重ねて、新型コロナウイルス感染の拡大は追い打ちをかけ更なる生活習慣に変化を加えます。



先輩方が声を揃えておっしゃったことを思い出します。「ピンチはチャンス」だと!間(タイミング)を取り違えないように

自分の眼でしっかりと見てください。大きな変化の中で私たちの知恵や創意工夫できっとチャンスがあると信じています。まさに時代の多様化も例外ではなく、少量多品種化が進みビジネスも厳しい時代ながら「うまいお茶とは?」を祖父からの系譜として伝統を引き継いで時代に合った事業展開を推し進めます。



**広**：経営方針や理念についてお聞かせください。

**木**：今の私があるのは、多くの方々へ導き頂き支えてもらった事。社会の中で揉まれ経験を積ませていただいた事。それらを基に経営方針や理念を突き動かしていく全ては常に「熱(エネルギー)」が必要だと思っています。人や物事を動かすために必要な力、熱っぽく語れる経験、熱が無ければ動くものも動きません。働き方や生き方などに必要な知識やスキルは本人の努力が確かに必要ですが、活かすためにはそれ程の差はないのかなと感じます。(知識+スキル)×行動×熱=結果(働き方・生き方)なのかもしれません。熱が加わることによって凄い差になる!今回の私のテーマは正にこの一言です。

**広**：将来についてはどういうお考えでしょうか。

**木**：茶業界も時代の多様化や少子化、生活様式の変化など私たちの進む道は大変厳しい道のりだと思います。しかしながら、こんな時代にチャンスだと思うのは、八女茶の生産量は業界における全生産量の3%であり、その中身が付加価値のある高品質

商品のウエートが高いということです。これらの商材は日本食や抹茶の世界的ブームにより今までとは違う方法で召し上がって頂く提案が出来るという事。

また、近年注目されるのは、お茶を飲む、お茶でうがいをするなど日常の行動が生活習慣病やインフルエンザの予防になる情報記事等を良く見受けられるようになりました。日常の美味しさを新たな切り口に乘せて、また考えてご提供できるのではないのでしょうか。確りと間(タイミング)を見据えて情熱(エネルギー)をもってお伝えできれば未来への結果を出せるのかもしれませんが。

このような中で私の強みを生かし取り組ませていただいた事案があります。現在、日本で39名います日本茶鑑定士\*という資格を持っており、地場の洋菓子店「パティスリーイチリュウ」様とのコラボで「旨味茶」ロールを開発し、ご提供していただいております。八女茶の持つ味の特徴「旨み」を私の目線でお菓子に合う抹茶としてご用意し、何度も試作にトライして出来上がった大切な商品です。

広：後輩へアドバイスををお願いします。

木：今、自分の学生時代を考えると熱っぽさが足りてなかったよ

うな気がします。たぶん、そんな熱っぽい姿を友人や家族に見られるのが恥ずかしかったのかも。その時に気づいていれば、目の前にはもっと違う映像があったでしょう。人を動かすには熱(エネルギー)が必要です。真面目にコツコツと仕事をこなしてお客様に丁寧な説明をする、重ねてそこにはほとぼしる情熱を傾ける。若いんですから、何をやるにも後悔しないように熱を持って前を向いて行動してください。



最近、お客様に言われるようになったことは、「美味しいお茶を淹れていただき熱っぽくお茶の話をする姿を見ているとしっかりとお茶の美味しさが伝わります。」八女茶の素晴らしさや美味しさを伝えるために完全予約ではありますが、「日本茶鑑定士が勧める八女茶の真髄を楽しむコース」を行う中でいただくコメントです。

「お客様に伝わっているだろうか」と心配しながら

話すと伝染します。だから、伝えたい一心で熱が籠り自分もワクワクしながらお話しします。

もし、自分が他の人と違うところがあるとするればポジティブシンキングですね。「あれをやってはダメ」とか、「こうあるべき」という固い考えが強いと思は閉じていきますよね。だから出来るだけ制約を取っ払って前向きに行動することが大切だと思います。

今だからできる事をやってください。自己責任もあります。エネルギーも必要です。しかしながら、それはあなたの人生における財産になるはず

です。  
「幸多き未来のために!」



藤原広報副委員長

木屋氏

原口広報委員長

#### ■会社概要

名称 株式会社木屋友園  
所在地 〒834-0201福岡県八女市星野村4573-4  
電話 0943-52-2124  
F A X 0943-52-2232  
事業所 販売店舗「茶房 星水庵」  
〒834-0201福岡県八女市星野村4529-1  
代表 代表取締役 木屋 康彦  
資本金 1,200万円  
事業内容 茶の精製加工及び販売  
創業 昭和6年

※令和2年9月現在、新型コロナウイルス感染予防のため喫茶房はお休みし(10月1日から再開)、一部商品のみテイクアウトでご提供しています。販売房は午前9時から午後5時までの営業です。

\*日本茶鑑定士:日本茶に対する高い鑑定・審査能力だけではなく、国際化した茶の需要動向にも対応出来る幅広い知識と実践力を持った日本茶業界のリーダー

第一線インタビュー (59)

# 役立つモノと、役立つコトを。

社是:「前進」「協調」「調和」  
企業理念:私たちは、お取引いただくお客様に深く感謝し、最適な資材をタイムリーに提供して、お客様様の業績向上に貢献します。

株式会社丸信  
紙器印刷加工 工務課  
大石 登恵美  
(平成12年経済学部3回卒)



**広報委員**(以下、広)：学生時代の思い出と卒業時での就職活動についてお尋ねします。

**大石氏**(以下、大)：大学在学中に原田教授のゼミにも参加して学生中心のメディアウェブという会社のホームページやウェブ関係の仕事を実践を通じて学ばせていただきました。不動産の会社のホームページも受注して完成いたしました。このことが私にとって意義ある学生時代の経験でした。当時は八女の上陽から通っていましたので、時間的に無理なため部活動はやっていませんでした。

就活については八女から通勤できる範囲を条件として情報管理系に強く興味を持っていて、当初から先ずは事務職希望で福岡市や近郊の諸会社を挑戦する中で近場のトータルパッケージング企業のこの会社の将来性に託して入社を決めました。メディアウェブでの実践的に学んだ経験を会社を通じて地域活性化に生かせればという思いもありました。



**広**：事業の変遷と現状で簡潔にご説明いただけますか？

**大**：私も丸信に入社して既に20年目を迎える年になりました。今、私の職場の建物も入社当時にはまだ無かったものです。どんどん業容形態も大きくなって、この本社も含めて同じ市内の野中町に資材センターもあり、充実した事業内容(包装資材販売・シール印刷加工・紙器印刷加工)で売り上げ規模も92億3,000万円(2020年2月期)、従業員も

500名(2020年4月現在パート含む)で会社のカタログに記載されているように「モノづくり・コトづくりに、命を懸けるスペシャリスト集団」でもあります。



**広**：会社のカタログを拝見して、丸信さんの思いがしっかり伝わっていますね。SDGs\*を積極的に推進されて持続可能な社会の実現をめざしておられることや、従業員の働き甲斐のある職場環境の構築も取り組んでおられることは、私たちも一歩前に進んでいる丸信さんだと思いました。(丸信インターナショナル保育園など)更には書面に限りがあるので、数多くを語られませんが、デザインにも創意工夫されていることも良く理解できますね。素晴らしいの一言です。

それからお聞きしたいのは、その20年間の勤続年数だったら色々大変な事もあったでしょうね?事前情報としてお聞きしていましたので、遠慮なくお聞きしたいのですが、ご結婚されてお子さんもお二人育てながら引き続き同じ会社に勤務されておられることは素晴らしいことだと思いますよ。

**大**：確かに結婚したり、子供が生まれることなど家庭のあり方や職業の継続などは会社の方もすごく理解されていて、本人の希望なども考慮されて



て今の自分があり満足しています。

**広**：今からの時代もそうですが、人を大事にする職場環境を充実すること

\*Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)





は、経営者も従業員の方たちも大変な努力が求められます。いち早く結婚や子育てにも相当な理解をされていて、定着率も最

高の職場環境を維持されています。仕組みだけではなくそこに働いている職場の方が仕事は大変ですが、心地よく頑張っていることは何よりも会社としても職場仲間からしても心強いものです。人が各々の役割機能を発揮するには人を大事にする仕組みが出来てこそ労使一体の考えが徹底していますネ。

広：卒業生や学生さんに伝えることはありますか？

大：家庭を持って気づいたのが、親子であっても主人ともそれは社会の中でも通じていることは、毎日の積み重ねが基本で、「今日あったこと、楽しいこと、きつかったこと、嫌なこと」などを風通しを良くして、気持ちのバランスを大事にして欲しいと思ってます。人が生きてゆく中で一つでも喜びを感じたいし、感謝の気持ちがあれば嬉しいことです。

広：個人の信念とかご趣味はいかがでしょうか？

大：たった一言ですが、「整理整頓」です。

広：確かにそうですね。私たちもすでに後期高齢者の域にもなっているからこそ、個人的にも社会的体験していて、その一言で理解できます。人が日々生活することで、この一言の言葉の意味は各々自分の胸に聞いて前向きに生きていきたいですね。今日は貴重なお時間を賜りありがとうございます。ありがとうございました。

## マスクをいただきました

中国会より大学に寄贈されたマスクの中から同窓会も拝受いたしました。更に社会経済国際シンポジウム事務局からもマスクを頂戴いたしました。ご厚意に深謝いたします。



社会経済国際  
シンポジウム事務局  
夏広軍氏  
(平成12年卒)



藤原広報副委員長

大石氏

原口広報委員長

### ■会社概要

会社名 株式会社 丸信  
 設立 昭和43年6月1日  
 代表 代表取締役 平木洋二  
 事業内容 包装資材販売、シール加工印刷、紙器印刷加工、その他商業印刷  
 資本金 4,500万円  
 売上 92億3,000万円(2020年2月期時点)  
 従業員数 500名(2020年4月現在パート含む)  
 本社 〒839-0813 福岡県久留米市山川市ノ上町7-20  
 TEL 0942-43-6621(代)  
 FAX 0942-43-6855  
 12営業所 久留米・東京・千葉・名古屋・大阪・広島・福岡・熊本・長崎・北九州・大分・鹿児島

※第31回世界ラベルコンテスト(ラベル技術に関する世界大会)で最高賞「Best of the Best」を受賞。  
 URL <https://www.maru-sin.co.jp/news/news20200626.html>

筑後川・矢部川流域

## 筑後川ブランド大会

久留米大学経済学部の学生たちが運営に関わる  
 筑後川ブランド大会開催と学生支援のため

### OB・OGの皆様 支援をお願いします

2020年11月8日(日)、第5回目を迎える予定の「筑後川ブランド大会」。新型コロナ禍に加え、筑後川の被害により流域の事業者や生活者に大打撃をうけました。しかし、流域の事業者は復興に向けて新たなブランドづくりに舵を切り、この大会をそのきっかけにしようとしています。一方、学生たちは授業をまともに受けられないばかりか、アルバイトの雇用先が激減し経済的にも苦境に立たされています。今回の取り組みでブランド力の向上と雇用の創出を実現したいと考えています。まだまだ、資金力に不安があります。是非ともご賛同の上ご協力をお願いいたします。

詳細は!!

筑後川ブランド大会  
 ホームページ



<https://www.chikugogawa-brand.com/>

問い合わせ先 TEL:050-5800-0301  
 (経済学部教員・筑後川ブランド委員会事務局 藤谷)

# 本年も全学部出席の 盛り上がりの同窓会になった

日田支部

日田支部長  
田中 進  
(昭和45年卒)



令和元年9月7日(土) 亀山亭ホテルにて

令和元年9月7日18時より亀山亭ホテルに於いて、同窓会日田支部会を、久留米大学より薬師寺名誉学長、伊藤商学部長、同窓会より宮原顧問、江頭会長、国武組織委員長、医学部同窓会より大分県済生会支部長医学部同窓会日田支部長西田先生、五反田病院理事長五反田先生、みよしくリニック医院長三好先生、原病院医院長原先生、商経同窓会福岡支部より平川支部長、筑邦銀行支部より金子取締役常務執行役員、野口日田支店長、中鶴杷木支店長、合原調査役、野口支店長代理、文学部同窓会より林田副会長の御出席を頂いて、日田より会員が出席し25名にて開催致しました。

伊藤商学部長、薬師寺名誉学長より久留米大学の

現状及び今後の方針についてお話があり、宮原同窓会顧問、江頭会長より同窓会活動の現状についてお話がありました。医学部同窓会日田支部長で大分済生会支部長西田先生の挨拶、医学部、文学部同窓会の役員紹介、懇親会に入り、筑邦銀行の金子取締役常務執行役員の乾杯の音頭で懇親会へと移り、本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会が行われました。その後、校歌斉唱、文学部同窓会副会長の林田さんの万歳三唱、商経同窓会の矢野さんの打込みで、会は楽しい雰囲気にて無事終了する事ができました。

来年は全学部、卒業生の一人でも多くの参加をお願い致します。

# 第九回久留米大学商経 同窓会関西支部総会報告

関西支部

関西支部長  
柴田 正昭  
(昭和52年卒)



令和元年10月20日(日) ヴィアーレ大阪にて

2019年10月20日(日)大阪本町のヴィアーレホテルにて第九回久留米大学商経同窓会 関西支部総会を無事、開催することができました。卒業生9名が参集し、同窓会本部から江頭義人会長、国武勝征組織委員長、来賓として大学から世利洋介経済学部長にお越しいただきました。そして、今回は東京支部から鬼山力東京支部長様が駆けつけていただき賑やかな会になりました。柴田支部長の開会の挨拶、江頭会長を始めとした来賓の方々の挨拶の後、江頭会長

の乾杯の音頭で食事をしながら歓談いたしました。今年は参加者全員の挨拶、現況報告で大いに盛り上がりました。来年は10周年の節目の年また、元気で再会することを誓い終了いたしました。

会員の出席者は下記のとおりです。  
(39年卒)和田博次、(40年卒)雨河正樹、(44年卒)田中幸祝、(45年卒)江崎勇次、(45年卒)千々岩義男、(46年卒)嘉村数広、(47年卒)古賀純二、(51年卒)長谷川義人、(52年卒)柴田正昭

# 若い世代の参加を 呼び掛けていきます!

長崎支部

長崎支部長  
荒木 巧  
(昭和45年卒)



令和元年10月26日(土) ホテルニュー長崎“レストラン桃林”にて

令和元年10月26日(土)ホテルニュー長崎“レストラン桃林”に於いて長崎支部総会を開催しました。大学から伊藤商学部長と同窓会から江頭会長をお迎えし、初参加の方1名、合計22名で盛大に行われました。

長崎支部ではこれからも若い世代を増やしていきたいと思い、今年2月の幹事会で、今回出席できなかった若い世代とその方の職場の同僚も交えた3名に参加していただき、意見や要望を聴きながら親睦を深めることができました。今後も幹事会に幹事以

外の方の参加も呼び掛けて、若い世代の紹介の輪を広げていきたいと思ひます。

今年度の開催は、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大防止のために自粛し、中止を決定しましたが、来年の開催を期待して卒業生の団結を図っていきたく思ひます。

追伸 写真の長崎支部旗は、長年にわたり長崎支部長と本部の代議員を歴任された、6回卒の後藤正氏(一昨年他界)により製作発注されたものです。後藤前支部長を偲んで掲載させていただきました。

# 嘉飯支部会

嘉飯支部

嘉飯支部長  
坂口 栄喜  
(昭和46年卒)



令和元年10月26日(土) パドゥール・コトブキにて

令和元年10月26日(土)18時より、パドゥール・コトブキにて、第19回嘉飯支部総会を開催しました。

総会に於いて、今年度も総会通知書発送210名中、総会出席者6名と言う結果となった事に関して、今年もその他議事として、支部存続の危機的状況から脱却するために、来年度の取り組みとして、今年欠席者30名をいかにして総会に出席してもらうための方策を、今年出席者それぞれが考えて、出席者の増加につながるよう活動する旨の協議がなされました。

総会終了後、懇親会に入り、世利経済学部長よ

り、在学生数が8,000名を超えた事及び就職率が95%の高率等の報告があり、続いて国武組織委員長より、今年の関西支部総会出席者が、全員昭和生まれであった旨報告があり、どの支部も会員の高齢化が課題となっているとの話がありました。森永会員の乾杯の音頭で会員同士の学生生活の思い出、会員の現状報告等で親交を深めました。

最後に恒例の校歌斉唱、支部長による万歳三唱、集合写真を撮って、今年度の総会を終了致しました。

# 第18回 東京支部総会報告

東京支部

東京支部副支部長  
山本 宏  
(昭和52年卒)



令和元年11月16日(土) アルカディア市ケ谷にて

元号が令和に代わり大嘗祭が皇居東御苑において夜を徹して実施された翌日、令和元年11月16日(土)に東京都千代田区のアルカディア市ケ谷にて同窓会本部より江頭義人会長、国武勝征組織委員長、大学より伊佐淳就職部長をお迎えして法学部同窓生2名を含め総勢31名の出席者のもと開催いたしました。

総会は会計報告及び会計監査報告、東京支部規約改定及び役員改選を審議し、全会一致にて承認されました。役員改選では、支部の発展に長年尽力頂いた大先輩の方々数名が退任なされ、新しく1名の方をお迎えして、新たな体制で運営することとなりました。又規約の評議員条項を変更し、後日の役員会において今回役員をご退任なされた一部の方及び今

後活躍が期待される若手会員数名を評議員に任命し、今後の支部運営に当たりご助言やご支援を頂くこととなりました。

懇親会では、高木和敏顧問(商8回生)の乾杯に始まり、初参加者の挨拶、ゴルフ同好会活動報告を頂きました。引き続きアメフト部OB会関東支部から、実業団や社会人クラブで活躍している現役の方々を映像で披露した後、母校のアメフト部の強化指導に当たり、久留米までの交通費支援の善意の募金協力依頼をしたところ、多数の賛同者に協力して頂きました。会は終盤を迎えお楽しみ抽選会、炭鉱節踊り、山口和幸氏(商18回生)の応援演舞に続いて校歌斉唱の後、川村文彦顧問(商14回生)の閉会の挨拶を以って次回への期待を膨らませて散会いたしました。

# 第8回 八女支部総会報告

八女支部

八女支部長  
古賀 祐介  
(昭和59年卒)



令和2年2月15日(土) ひよっとこ(懇親会)にて

令和2年2月15日(土)八女商工会議所に於いて、八女支部総会を開催いたしました。大学からは、伊藤商学部長、同窓会より江頭同窓会長、国武組織委員長、原口広報委員長にご参加いただきました。同窓生は総勢16名の参加でしたが、その内4名が初参加でした。総会では、収支決算・役員改選も承認され無事に終了できました。総会後は、同窓生が営んでいる居酒屋「ひよっとこ」に場所を移して懇親会を

行いました。伊藤商学部長の乾杯で始まり、みんな和気あいあいの楽しい2時間でした。初参加の方も非常に楽しんでくれ、次回の参加も約束してもらいました。今後も参加の呼びかけを皆で協力し合い、支部会参加の拡大に努めていきたいと思っております。最後は国武組織委員長の万歳で幕を閉じました。参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

# 久留米大学同窓会 山口県支部総会

山口支部

山口県支部長  
橋本 良一  
(昭和44年卒)



令和2年1月25日(土) シーモールパレスにて

2020年1月25日(土)大学より世利洋介経済学部長、同窓会から大木武彦顧問、江頭義人会長、平川猛展福岡支部長、崎山和夫北九州支部長、伊井祥雅北九州支部事務局長、石田卓生広島支部長の出席を頂き、商学部21名、経済学部7名、法学部1名、計29名にて開催いたしました。

世利経済学部長より自己紹介を兼ねた挨拶と、大学の実情報告後、支部長司会により総会の開催となり、事業報告、事業計画を報告し、了承を得ました。総会終了後に集合写真は、今年も開宴前に撮影をすることに致し、全員素面での写真撮影となりました。

江頭会長より同窓会の近況報告後、当支部総会に若い出席者が多く感動した旨を述べられ、乾杯の

音頭により懇親会に移りました。

懐かしい思い出などで大に盛り上がり親交を深めました。和気あいあいの内に時が過ぎ、大木顧問より日頃の同窓会活動への協力に感謝してる旨が述べられ万歳三唱、校歌斉唱で次回も元気でのを再会を誓い散会となりました。

今回は、2021年1月の最終土曜日に総会開催の計画をしておりましたが、新型コロナウイルスの影響で開催が困難と思われるので中止いたします。開催可能となれば、同窓会掲示板に掲載いたしますので、その節には万障お繰り合わせのうえ、ご出席お願い申し上げます。

# 支部長としての 締めくくりの年です

市役所支部

久留米市役所支部  
井上 益規  
(昭和58年卒)



早く安心できる日常となりますように…(昨年の総会の様子)

久留米市役所支部では、毎年、総会・懇親会や支部間交流等を開催し、会員相互の交流を深めています。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症により開催の見通しが立たず、今後の状況を見守ることとしています。

しかし、私たちの支部は、職域支部ですので、日ごろからお互いに顔を合わせる事が多く、協力・連携しながら仕事に取り組んでいます。原稿執筆時点では、新型コロナウイルス感染症の第2波が懸念され、7月の豪雨による災害の爪痕も大きく、今まで経験し

たこともないようなことが続けて起こっています。このような状況ではありますが、会員相互で協力しながら、久留米大学同窓生として共に乗り越えていきたいと思っています。

さて、最後に私事ですが、来年の3月で定年退職を迎えることになりました。この間、久留米大学商経同窓会の皆様、久留米市役所支部の皆様には、大変お世話になりました。誠にありがとうございます。今後の皆様方の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

北九州支部

# 北九州支部再発足10年

北九州支部支部長  
嶋山 和夫  
(昭和57年卒)



本年、北九州支部は再発足10年を迎えます。例年2月と7月で支部総会・納涼会を開催していましたが、新型コロナウイルス終息が見通せない中、延期

とさせて頂いております。

北九州支部は、初代野呂支部長のご尽力で発足をし、途中中断をしておりましたが、2010年伊藤支部長、太田先輩のお力添えで再発足いたしました。名簿では卒業生は1,000名を超えて各界で活躍されております。平成卒の方々も増えており、商経学部を超えて開催をいたしております。

来年は再発足10年をお祝いできるように、諸先輩のお力をお借りして準備を進めてまいります。北九州で皆様とお会いできる日を楽しみにしております。

鳥栖・三養基支部

# ご会員皆様 裾野に幸あれ!!

鳥栖・三養基支部長  
藤吉 嘉明  
(昭和33年卒)



秋令の候、会員諸氏様 ますますご壮健のこと拝察いたします。

今度 私こと2月16日、支部会役員会に於て全役員のご信任で支部長に再任をいただきました。

顧みると、善きご先輩に恵まれ乍ら、ご指導並びに幹事各位人格性の有志に恵まれました。

勿論、支部会員皆様と深く接し乍ら、平成17年(2005)4月から令和2年4月まで15年間、会務にお世話に成りました事に対して深く謝意を申します。

微力ではありますが、支部会務には、タイトルの理念をもって尚一層努力いたす所在でおります。役員会を7月12日開き次の事を決めました。

私は、新型コロナ禍に、世界各国の状況を観ながら協議を致しました。その結果、(1)当年総会中止をすることと決定させて頂きました。尚来年総会開催は、令和3年11月8日、場所光林飯店、予定をしています。(2)林茂(商33年卒)副支部長に選任応諾しました。以上、会報を通じて会員諸氏にご報告をさせて頂きます。

宮崎支部

# 医療従事者に感謝

宮崎支部  
丸田 昇次  
(昭和61年卒)



毎年7月に行われる宮崎支部商経同窓会は中止となりました。参加を楽しみにされている諸先輩方には申し訳なく思っています。宮崎の繁華街の週末も例年と比べて大変人通りも少なく、コンサートやイベントもすべてキャンセル、仕事や観光で来られる方も大変少なく宮崎経済が心配されています。

今年は宮崎で口蹄疫が発生して10年になるそ

うです。当時も今と似ていて発生当時はすぐに収まるだろうとみんな思っていました。それから次々と感染が拡大し都道府県初の「非常事態宣言」を行う事態になりました。最終的には29万7,808頭もの家畜を処分することになり、ニュースや新聞で知り、涙された方もたくさんおられたと思います。当時の街の様子も自粛ムードが広がり、今の感じに似ています。口蹄疫は4月に発生して8月に終息宣言を出すことができました。コロナウイルスは同じウイルス感染ではありますが、終息宣言をだすのはまだ先のようなのです。

大学には医学部があり久留米市には医療従事者が多数おられることと思います。先の見えない戦いに奮闘されていることと思います。ご家族や自己犠牲されている活動に大変感謝しています。医療従事者の方々のご健康を祈っています。

# 都城支部会だより

都城支部

都城支部長  
吉原 昭郎  
(昭和50年卒)



令和2年1月11日(土)、都城駅近くの「都城グリーンホテル」において、都城支部総会及び懇親会を開催いたしました。

来賓として、伊藤祐商学部長、同窓会から江頭義人会長そして国武勝征組織委員長に参加していただきました。毎年宮崎支部から二宮前支部長、丸田幹事に参加していただき花を添えていただいているところです。

総会では議事の会計報告・活動報告そして会則の一部改正について審議し承認され懇親会へと進みました。来賓挨拶で伊藤商学部長から大学の現状と今回参加はなかったが在学生への参加案内についての教員側からの取り組み方等についてご意見をいただきました。江頭会長からは「THE世界大学ランキング2020」で世界「601位～800位」グループにランクインし国内私立大で5位、国公立



令和2年1月11日(土) 都城グリーンホテルにて

を含む全大学で16位にランクされたこと、大学本館(旭町)の貴重な歴史的建造物としての登録有形文化財への登録申請についてなどの報告があり、また同窓会の活動について様々なお話をいただきました。そして国武組織委員長のご発声のもと全員で祝杯を挙げ、会が和やかに始まりました。

昨年に引き続き第3回なんこ大会を実施しました。結果は地元の渡辺さんが女性初の優勝に輝き賞状と副賞が贈られました。その後、出席者全員で記念の集合写真を撮り、校歌斉唱の後宮崎支部の二宮前支部長から一本締めのご発声を受け無事終了お開きとなりましたが、その後もまた二次会へと繰り出すこととなりました。

〈問合せ〉

支部長 吉原昭郎(昭和50年卒)  
090-3463-7796

# 久留米支部会だより

久留米支部

久留米支部長  
岩松 康博  
(昭和46年卒)



令和2年度、第1回久留米支部幹事会を寛永通宝で新年会を兼ね15名の参加の下、開催いたしました。主な議題である来年2月開催予定の久留米支部総会についての打ち合わせを行いながら、美味しい料理とお酒でいつもながらの楽しい時間を過ごしました。例年では8月より支部総会に向け準備に取り組みますが、今年は新型コロナ禍の影響で



令和2年1月25日(土) 久留米寛永通宝にて

幹事会も開催されない状況です。本部幹事会又各支部総会も中止または延期になっており、久留米支部会も今回は書面にての幹事会を開催し、総会についてアンケート方式で幹事の皆様のご意見をいただき、検討するよう取り組んでいます。新型コロナ禍の終息次第ですが、最終案内はHP等でお知らせいたします。

今年度の各支部会は、新型コロナウイルスにより開催中止(見合せ)の場合があります。

## ～私の近況～

### 私の近況

# 楽我院・バランス 研究所の使命

辻 修一(平成3年卒)

当院は完全予約制、自費診療のカイロプラクティック施術院として、1999年に久留米市野中町に開業、整体院として現在に至ります。師とよき友のおかげで今があると実感しています。保険診療ではできない施術を探究し続けています。万人向けよりもパーソナルで、生命原理に基づいたアプローチを研究しています。そのため、強く揉んでほしい、押したり、引っ張ったりされたい方にはご満足いただけないでしょう。

科学と非科学の区別のために、基礎科学を学び直したことも師によるアドバイスでした。症状という現象の結果をトレースすることの重要性。非科学であっても否科学はしない姿勢も師によるものです。

カラダとココロは切り離すことができるものでしょう



か。カラダは間違いなく心の影響を受けています。逆もあります。さらに私たちの日常の多くを支配するという潜在意識の働き。

同じ症状にも背景によって治癒のプロセスが異なります。来院される方々を見てみると、心身の調和は内科的傾向や免疫向上にも役に立っているようです。

「良くなる」定義はなんでしょう。痛みがなく、過ごせることでしょうか。そんな方も続けて通ってくださる方が多くいらっしゃいます。大学卒業後8年ほど職員として大病院に勤務した経験も役立っていると感じます。気分良く暮らしたい。安心して毎日を送りたい。というカラダの声を素直に聴けるよう厳選した施術に務めています。

○楽我院・バランス研究所：<http://www.rakugain.jp>

### 私の近況

# 社会人3年目の私

楠 大樹(平成30年卒)

平成30年に経済学部を卒業しました。大学生活を思い返せば、長いようで短い4年間でした。学生時代はサッカー部に入学しておりましたので、勉強と部活、アルバイトと充実した毎日を過ごしておりました。そのおかげで色々な方と巡り合うことができました。特に尊敬できる先輩や後輩と出会うことができたことが大学生活での一番の喜びかと思えます。

今年で社会人3年目になりましたが、まだまだ勉強することや学ぶことは多くあり、失敗することもあります。任される仕事も増え忙しい日々を過ごしております。その分、成長している自分を実感することも増えてきま

した。特に今年から大きなお客様を担当することが増え、今まで経験したことがない業種の為、知らないことやわからないことだらけでしたが、わからないなりに色々考え、様々な方に相談し、お力添えいただいたおかげで無事にお客様と取引を開始することができました。

今後は誰からも頼られるプロフェッショナルを目指しながら、仕事に取り組んでいこうと思っております。

また去年から魚釣りを始めましたが最近はできていないので、コロナウイルスが落ち着けばまた魚釣りに行きたいです。

○株式会社丸信：<https://www.maru-sin.co.jp>





私の近況

# 地域経済と共に

馬場 英知(平成18年卒)

平成18年に経済学部を卒業後、県外で2年間働きました。その後、地元の八女に戻り家業の畳店で働きはじめ、早いもので10年以上が過ぎました。3人の子宝にも恵まれ、育児に仕事にと1年間が目まぐるしい勢いで過ぎていきました。畳業界は厳しい状況にあります。しかし年々いろいろな素材、デザイン、新機能をもった畳も増えていきます。そういった商品の勉強と共に今までやってこなかったPR活動も重要になっています。

ここ最近になってやっと仕事にも慣れ余裕をもって取り組めるようになりました。そのため徐々に地元での活動にも参加できるようになってきました。今年の2月に行われた久留米大学商経同窓会の八女支部総会にも初めて出席させていただきました。初めてのことで少し不安

な部分もありましたが、先輩方が気さくに話しかけてくださり、とても楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。

また、八女市や福岡県内の他業種の方々とも定期的にお話しする機会が増え、地域経済の活性化についても考えるようになりました。大学時代には経済政策の理論や有効性などの勉強もしましたが、正直あまり理解できていませんでした。しかしながら、働き始めると経済政策が間違った方向に向かった場合の恐ろしさが身をもって実感できました。もう一度「豊さ」とは何か、を見つめなおし地域経済の発展に貢献していこうと思います。

○千歳畳本店：<http://titosehonten.web.fc2.com>



## 第48回会計学研究部OB会開催

OB会長 向山 将貴(平成8年卒)



令和元年11月16日(土)午後6時より「ハイネスホテル久留米」にて第48回久留米大学会計学研究部OB会を開催致しました。OB会を毎年11月に開催しております、今回はOB16名と現役学生4名、現顧問の金田堅太郎先生、恩師の西土純一先生の計22名の参加でした。

総会では、OB会第50回大会に向けてなどについて話し合いました。又、現役学生より「西日本高等学校簿記競技大会」等クラブの活動報告がありました。懇親会では、土山俊朗さん(昭和55年卒)の乾杯の発声の後、OBの自己紹介などで大いに盛り上がりました。最後は、阿津坂健さん(昭和61年卒)の締めめの音頭で終了しました。又、二次会には、元顧問の石内孔治先生も駆けつけて下さりました。

今年は新型コロナウイルスで大変な時が続いていますが、皆様のご健康を祈念致します。今後のOB会の予定等は決定次第OBの皆様にご案内致します。  
(お問い合わせ先)OB会事務局

坂本真司(昭和58年卒)携帯TEL:090-1178-2692  
向山将貴(平成8年卒)携帯TEL:090-2582-9532  
E-mail:chitose-mukaiyama@royal.ocn.ne.jp

## 少林寺拳法部創立50周年記念祭

OB会 佐田 拓光(昭和54年卒)



平成30年5月3日(木)13時よりハイネスホテル久留米にて、久留米大学少林寺拳法部創立50周年記念祭を開催致しました。

今回はOB、現役の学生、顧問の土肥勲詞先生そしてクラブ設立時から御指導を賜った少林寺拳法の先生方も来賓として出席頂き、総勢96名の出席者のもと盛大な式典となりました。クラブ設立者の安田壽廣監督(昭和45年卒)の挨拶では、当時は愛好会として数名で発足し、現在に至る迄に300名を超えるOB・OGが社会で活躍している事が頼もしく嬉しく思うと語られました。OBと現役学生の奉納演武の後、向山好美氏(昭和49年卒)の乾杯の発声で祝宴が始まりました。皆学生気分に戻り、会話も弾み懐かしい一時を共有しました。今回は大学チアリーディング部のウィンディーズのメンバーと拳法部女子部員とのチアダンスが華を添え、会場を大いに盛り上げてくれました。

式典の最後は全員で校歌を斉唱し、ゲストの応援団20代目団長・木原茂利氏による力強いエールを受け、盛会のうちに終了致しました。

## KUC(久留米大学コーラス) 愛好会だより

コーラス愛好会 中島 邦彦(昭和41年卒)



今回の集いは、常連参加の仲間の計報で黙とうから開会しました。世間では新型コロナウイルス感染問題で遠来の方はご参加できないのではと大層心配いたしました。令和2年2月25日、二日市温泉で12名が参加して開催いたしました。例年は出席者の紹介を兼ねて近況報告、情報交換等歓談で昔話に盛上って、全員で歌う機会に恵まれていませんでしたが、この度は愛好会創設時の発起人のTさんが装丁された歌集本を持参されましたので、昔懐かしい歌を合唱して、当時を偲んで過ごしたひとときでした。次回からも歌集を持参することを約束して散会しました。

## 久留米支部 令和元年ボウリング懇親会

ボウリング部監督 吉富 巧(昭和47年卒)



令和元年11月23日(祝)ユースボウル久留米にて第11回ボウリング懇親会を開催しました。優勝は1番若手の松延康平氏(経H26卒)、2位は弥永祐司氏(商H元卒)3位は江頭義人氏(商S42卒)でした。総勢11名、和気あいあいど若手が頑張りました。懇親会は上海夢飯店で行い、1年に1回だけど若手と女性の方々にも参加していただけるような企画を頑張ります。

## 第2回 大分支部ゴルフ

支部長 渡邊 浩一(昭和55年卒)



2019年11月24日大分竹中カントリークラブにて第2回大分支部ゴルフコンペを開催しました。当日は、前回優勝者佐藤浩一さんの幹事のもと、あいにく雨模様の天気でしたが、和気あいあいと楽しいゴルフができました。なお、優勝の栄は、最年長の永松弘基さんが悪天候の中、獲得されました。来年も同時期に開催致します。是非奮って参加をお願いします。

## 第23回 東京支部ゴルフ同好会コンペ報告

同好会々長 山浦 秀憲(昭和48年卒)



東京支部では第23回ゴルフコンペを令和元年10月15日(火)アドニス小川カントリークラブ(埼玉県東松山市)にて10名の参加者で開催いたしました。

快晴のゴルフ日和の中、皆さん元気一杯プレーを楽しみました。優勝はネットスコア上は初参加の福田猛氏(商20回生)でありましたが、初参加者は申告HCの為、優勝資格無しにコンペルールに従い準優勝に甘んじて頂き、不肖私山浦秀憲が優勝させて頂きました。東京支部では春と秋の年2回コンペを開催することとしており、第24回コンペを令和2年4月開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防の為、止む無く中止致しました。長年続いておりますこの同好会は本来の親睦の場そのものであり、次回新規参加者も期待出来るので、新型コロナウイルス感染予防に十分配慮しながら本年10~11月に是非開催出来ればと楽しみにしております。

## 第17回秋期 久留米・県南・八女 支部合同親睦ゴルフ大会

国武 勝征(昭和42年卒)



令和元年11月12日八女上陽ゴルフクラブにて16名参加で行いました。今回初参加は島根県松江市より前田和憲(17回生)、副会長の平川猛展(20回生)、学内より善家健一郎(36回生)、松坂和樹(64回生)の2名でした。結果は優勝辻改治(16回生)、準優勝国武勝征(14回生)第3位は河野晋二(27回生)で楽しく一日を過ごしました。

第18回春期ゴルフ大会は、新型コロナウイルスの為中止しましたが、引き続き秋期も中止と致します。尚、来年の春期は4月に予定はしていますが状況次第です。

今年度のゴルフコンペ等は、新型コロナウイルスにより開催中止の場合があります。

## 入 試 日 程

### 文系学部(文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部)

| 入試区分            | 募集学部・学科                          | 出願期間                            | 試験日                                    | 試験地   | 合格発表日         | 入学時納入金の納入および入学手続書類提出締切日(必着)        |
|-----------------|----------------------------------|---------------------------------|--|---|---------------|------------------------------------|
| 学校推薦型選抜(指定校)    | 文学部、人間健康学部(総合子ども学科)、法学部、経済学部、商学部 | 11月2日(月)<br>▼<br>11月10日(火)      | 11月21日(土)<br><br>商学部のみ<br>11月22日(日)    | 本学(御井)  | 12月1日(火)      | 12月18日(金)                          |
| 学校推薦型選抜(一般)A日程  | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | 12月1日(火)<br>▼<br>12月7日(月)       | 12月12日(土)                              | 本学(御井)  | 12月17日(木)     | 1月7日(木)                            |
| 学校推薦型選抜(一般)B日程  | 文学部(情報社会学科)                      | 1月4日(月)<br>▼<br>1月18日(月)        | 2月1日(月)<br><br>2月9日(火)<br><br>2月10日(水) | 本学(御井)、山口、北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、広島(2月10日のみ)、沖縄(2月10日のみ) |               |                                    |
| 前期一般選抜          | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | 1月4日(月)<br>▼<br>1月18日(月)        | 2月1日(月)<br><br>2月9日(火)<br><br>2月10日(水) | 本学(御井)、山口、北九州、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、広島(2月10日のみ)、沖縄(2月10日のみ) |               |                                    |
| 共通テストプラス選抜      | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | 1月4日(月)<br>▼<br>1月18日(月)        | 大学入学共通テスト<br>1月16日(土)<br>1月17日(日)      | —   | 2月19日(金)      | 入学申込締切 3月1日(月)<br>入学手続締切 3月9日(火)   |
| 共通テスト利用選抜       | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | A日程<br>1月4日(月)<br>▼<br>1月25日(月) | 1月16日(土)<br>1月17日(日)                   | —   |               |                                    |
|                 |                                  | B日程<br>2月15日(月)<br>▼<br>3月3日(水) | 1月30日(土)<br>1月31日(日)                   |   |               |                                    |
| 後期一般選抜          | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | 2月15日(月)<br>▼<br>2月25日(木)       | 3月9日(火)                                | 本学(御井)  | 3月15日(月)      | 3月22日(月)                           |
| 社会人入試<br>帰国子女入試 | 文学部、人間健康学部、法学部、経済学部、商学部          | 11月2日(月)<br>▼<br>11月10日(火)      | 11月21日(土)                              | 本学(御井)  | 12月1日(火)に通知する | 入学申込締切12月18日(金)<br>入学手続締切 1月22日(金) |
| 留学生入試           | 文学部、人間健康学部(総合子ども学科)、法学部、経済学部、商学部 | 二期<br>12月1日(火)<br>▼<br>12月8日(火) | 2月4日(木)                                | 本学(御井)  | 2月19日(金)に通知する | 入学申込締切 3月1日(月)<br>入学手続締切 3月9日(火)   |
|                 |                                  | 二期<br>2月15日(月)<br>▼<br>2月25日(木) | 3月9日(火)                                |   | 3月15日(月)に通知する | 3月22日(月)                           |
| 編入学入試           | 文学部、法学部、経済学部、商学部                 | 1月4日(月)<br>▼<br>1月12日(火)        | 2月4日(木)                                | 本学(御井)  | 2月19日(金)に通知する | 入学申込締切 3月 1日(月)<br>入学手続締切 3月22日(月) |
| 専攻科入試           | 文学専攻科、法学専攻科、経済学専攻科、商学専攻科         | 2月15日(月)<br>▼<br>2月25日(木)       | 3月9日(火)                                | 本学(御井)  | 3月15日(月)に通知する | 3月22日(月)                           |

※入学申込締切=入学金の納入締切 入学手続締切=入学時納入金から入学金を差引いた金額の納入および入学手続書類の提出  
申込締切と手続締切が分かれていない入試区分は一括納入となります。  
※編入学試験には、法学部の「編入学試験(社会人・学士入学)」も含まれます。 ※地方会場は決定次第、久留米大学入試情報サイトでお知らせします。

### 医学部(医学科)

| 入試区分           | 募集学部・学科  | 出願期間                       | 試験日                                     | 試験地                 | 合格発表日                | 入学時納入金の納入および入学手続書類提出締切日(必着)        |
|----------------|----------|----------------------------|---|---------------------|----------------------|------------------------------------|
| 学校推薦型選抜(一般)A日程 | 医学部(医学科) | 11月2日(月)<br>▼<br>11月10日(火) | 11月21日(土)                               | 本学(旭町)              | 12月1日(火)             | 12月18日(金)                          |
| 地域枠推薦型選抜       |          | 12月14日(月)<br>▼<br>1月13日(水) | 1次<br>2月1日(月) <sup>※1</sup><br>2月13日(土) | 本学(御井)、東京<br>本学(御井) | 2月7日(日)<br>2月19日(金)  | 入学申込締切 3月 1日(月)<br>入学手続締切 3月22日(月) |
| 福岡県特別枠推薦型選抜    |          | 2月8日(月)<br>▼<br>2月24日(水)   | 2次<br>3月8日(月) <sup>※2</sup><br>3月16日(火) | 本学(御井)<br>本学(旭町)    | 3月12日(金)<br>3月19日(金) | 3月25日(木)                           |
| 前期一般選抜         |          |                            |   |                     |                      |                                    |
| 後期一般選抜         |          |                            |   |                     |                      |                                    |

※入学申込締切=入学金の納入締切および入学手続書類の提出 入学手続締切=入学時納入金から入学金を差引いた金額の納入および入学手続書類の提出  
申込締切と手続締切が分かれていない入試区分は一括納入となります。  
※1 医学部医学科の一般入試(前期)解答例閲覧は2021年2月 4日(木)13:00頃を予定(詳細はホームページにて告知します)  
※2 医学部医学科の一般入試(後期)解答例閲覧は2021年3月11日(木)13:00頃を予定(詳細はホームページにて告知します)

### 医学部(看護学科)

| 入試区分           | 募集学部・学科   | 出願期間                            | 試験日                               | 試験地              | 合格発表日    | 入学時納入金の納入および入学手続書類提出締切日(必着)        |
|----------------|-----------|---------------------------------|-----------------------------------|------------------|----------|------------------------------------|
| 学校推薦型選抜(一般)A日程 | 医学部(看護学科) | 11月2日(月)<br>▼<br>11月10日(火)      | 11月21日(土)                         | 本学(旭町)           | 12月1日(火) | 12月18日(金)                          |
| 前期一般選抜         |           | 12月14日(月)<br>▼<br>1月13日(水)      | 2月5日(金)                           | 本学(御井)、熊本、大分、鹿児島 |          |                                    |
| 共通テストプラス選抜     |           | 12月14日(月)<br>▼<br>1月25日(月)      | 大学入学共通テスト<br>1月16日(土)<br>1月17日(日) | —                | 2月19日(金) | 入学申込締切 3月 1日(月)<br>入学手続締切 3月23日(火) |
| 共通テスト利用選抜      |           | B日程<br>2月15日(月)<br>▼<br>3月3日(水) | 1月30日(土)<br>1月31日(日)              |                  | 3月15日(月) | 3月23日(火)                           |
|                | 後期一般選抜    | 2月15日(月)<br>▼<br>2月24日(水)       | 3月7日(日)                           | 本学(旭町)           | 3月15日(月) | 3月23日(火)                           |

※入学申込締切=入学金の納入締切および入学手続書類の提出 入学手続締切=入学時納入金から入学金を差引いた金額の納入および入学手続書類の提出  
申込締切と手続締切が分かれていない入試区分は一括納入となります。

入試に関する問い合わせ先 **久留米大学入試課** 入試情報サイト <https://www.kurume-u.ac.jp/site/nyuushi/>  
TEL 0942-44-2160 FAX 0942-43-4539 nyuushi@kurume-u.ac.jp

# 新時代を拓く久留米大学募金の創設について

大学では「新時代を拓く久留米大学募金」が新たに創設されました。8つの用途から寄付者の希望に沿ったものを選ぶことができます。

## ■用途

- ①奨学金制度の充実
- ②学術研究の推進
- ③国際交流の推進
- ④スポーツ・文化活動の支援
- ⑤地域貢献の推進
- ⑥大学病院・医療センターの充実と発展
- ⑦旭町キャンパスの教育研究施設整備
- ⑧御井キャンパスの教育研究施設整備

## ■寄付金額

- 単回寄付 個人 10万円以上  
会社等法人 100万円以上  
継続寄付(クレジットカード決済※) 102千円以上(年間)  
※会社等法人を除く

この枠組みを活用し、新型コロナウイルス対応への寄付もできます。

## ■お問い合わせ先

久留米大学総合企画部基金推進室 TEL0942-31-7530(内線 2138)  
kikin@kurume-u.ac.jp

## 会費納入のお願い

終身会費 15,000円(1回限り)  
年会費 3,000円(年1回)

※どちらかお選びの上、郵便局からお支払い下さい。

卒業生も約30,000名の陣容となり会報にもかなりの費用を要します。このところを十分にご理解いただき、会費を納入くださいますようお願いいたします。

なお、お振込みの際は同封の払込用紙(一般会員の方のみ同封)をご利用下さい。住所、氏名、電話番号のみでは確認できない場合がありますので、おわりの範囲で卒業(年、学部学科)、学籍番号、会員番号、所属支部、勤務先をご記入下さい。

## 編集後記

●昨年に引き続き2020年7月3日から31日までの29日間もの今までに経験したことがない集中豪雨で球磨川、筑後川流域は大変な災害で床上床下浸水、車両水没、家屋倒壊、半倒壊、土砂崩れなど亡くなられた方も数多く、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

●コロナ感染予防や熱中症対策も引き続き対応されて当たり前の健康的な日々をお過ごしください。

●同窓会幹事でもあった富安収氏(昭和36年卒8回生)が今年の4月1日に亡くられました。享年81歳。富安氏は同窓会立ち上げ時期から幹事や支部長、広報委員長など暦年され、多大な貢献をされて来られました。個人的には私が社会人一年の時からのお付き合いで53年間もお世話になった方でした。心から感謝申し上げます。

(広報委員長 原口彰)

## 住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。電話、ファックス、メールをご利用ください。  
TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846 メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp  
URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>



発行所 久留米大学商経同窓会  
〒839-8502 久留米市御井町1635  
責任者 同窓会会長 江頭 義人  
編集人 広報委員長 原口 彰  
TEL.0942-44-2432  
FAX.0942-44-3846  
E-mail syoukei@ktarn.or.jp

<http://www2.ktarn.or.jp/syoukei/>

Look

